

<p>【技術の名称】 ハイブリッド耐震補強工法 -ハイブリッド接合による枠付き鉄骨ブレース耐震補強工法- (改定4)</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第01-03号改4 性能証明発効日：2021年3月8日</p> <p>【取得者】 耐震補強システム工事グループ (代表会社) 株式会社ケー・エフ・シー</p>
---	---

【技術の概要】

本工法は、鉄筋コンクリート造および鉄骨鉄筋コンクリート造の既存建築物の耐震補強に適用する枠付き鉄骨ブレース工法である。本工法の特徴は、周辺枠材をもつ鉄骨ブレースと既存周辺骨組がアンカー併用接着接合部と従来型に改良を加えた間接接合部を介して接合される点にある。ここで、アンカー併用接着接合部は、既存骨組の内側各辺にそれぞれ接合鋼板をエポキシ樹脂で接着接合したうえで、必要に応じて接着系あと施工アンカーを打設して構築される。間接接合部は、接合鋼板と枠材にそれぞれ溶接された頭付きスタッドをその周囲から割フープで拘束し、無収縮グラウトモルタルを充填することにより構築される。

【改定の内容】

- 新規：GBRC 性能証明 第01-03号 (2001年5月8日)
 改定1：GBRC 性能証明 第01-03号改 (2005年12月27日)
- ・ 申込グループの構成会社の変更
- 改定2：GBRC 性能証明 第01-03号改2 (2013年4月19日)
- ・ 補強架構に開口を設置する形式の追加
 - ・ 補強架構の終局耐力の評価を耐震改修指針に準拠
 - ・ 既存建物のコンクリート強度の適用範囲を 15N/mm² 以上から 13.5N/mm² 以上に変更
 - ・ 申込グループの構成会社の変更
- 改定3：GBRC 性能証明 第01-03号改3 (2018年10月10日)
- ・ グラウトモルタルの製品追加
 - ・ 申込グループの構成会社の変更
- 改定4：GBRC 性能証明 第01-03号改4 (2021年3月8日)
- ・ コンクリートの種類に軽量コンクリートを追加
 - ・ アンカー筋にSD390を追加

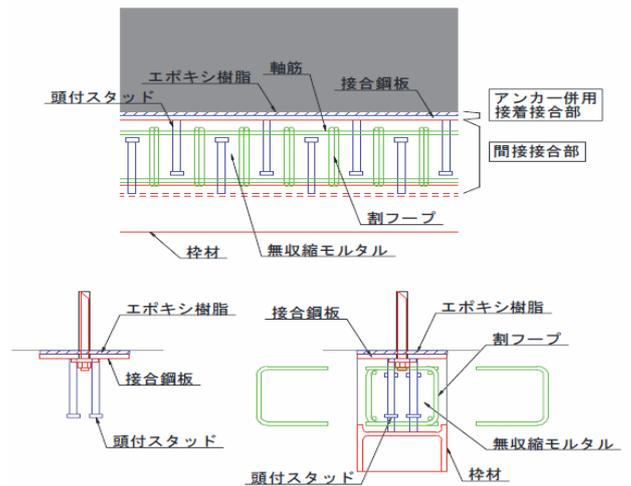
【技術開発の趣旨】

従来の枠付き鉄骨ブレースの補強工事では、多数本のあと施工アンカーの施工に伴う騒音、振動や施工性など、工事に際して種々の問題が発生する。本工法は、これらの問題の解消または軽減を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

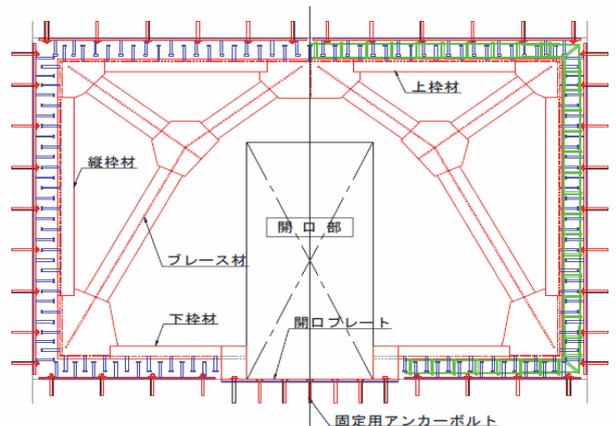
本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「ハイブリッド耐震補強工法 設計・施工指針」に従って設計・施工されたアンカー併用接着接合部と間接接合部は、同指針で定める終局耐力を有し、かつ、本工法によって構築される枠付き鉄骨ブレースと既存周辺骨組からなる複合ブレース架構は、同指針で定める終局耐力および変形性能（耐震診断において用いる靱性指標F値）を有する。



図示したエポキシ樹脂を注入した接着接合部には、必要に応じて接着系アンカーを打設する。

【詳細図】



【全体図】

【本技術の問合せ先】

耐震補強システム工事グループ 事務局 担当者：矢部 E-mail: jimukyoku@taishin-hokyou.jp
 〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4-1 芝パークビルB館11階(株式会社ケー・エフ・シー 東京本社内)
 TEL：03-6402-8279 FAX：03-6402-8260